

みまもり通信

2022

3月

vol.12

秋田県における特殊詐欺の発生状況



認知件数が3年連続増加！

昨年1年間に認知した特殊詐欺の件数は前年度比4件増の45件となり、3年連続で増加しています。

架空請求が全体の6割！！

実在しない料金を払わせる架空請求詐欺が急増し、全体の6割を占めています。

【秋田県における特殊詐欺被害の認知状況】

手口	件(前年)	額(前年、万円)
架空請求	30(18)	4984(7115)
詐欺盗	4(4)	940(175)
預貯金	3(10)	831(1052)
還付金	3(2)	299(199)
融資保証	3(2)	378(60)
オレオレ	1(4)	260(946)
ギャンブル	1(1)	194(144)
計	45(41)	7888(9693)

【秋田市内で発生した事例】

80代女性、50万円被害

偽札事件の内容の電話がある

警察署職員を名乗る男から偽札事件に巻き込まれているような内容の電話があった。

訪問した女に現金約50万円をだまし盗られた。

※秋田県警察令和3年12月末時点特殊詐欺統計（暫定値）より

※千円以下は切り捨て



不審に思った場合

トラブルがあった場合には

110番もしくは



65歳以上の方は

県内の特殊詐欺被害のうち、件数、被害額ともに大きく、

女性がターゲットに

されやすい傾向にあります。

CHECK!!



【発行・問い合わせ先】

御所野地域包括支援センターけやき

電話 838-6382 (直通)

FAX 826-0652



消費者ホットライン **188** いやいや! 局番なし

日本全国のお近くの消費生活相談窓口をご案内します。